

平成 24 年 11 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄  
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)  
問合せ先 取締役 庄司 友彦  
(TEL 03 - 6225 - 2207)

## 当社親会社の中国青島駐在員事務所開設と当社の取り組みに関するお知らせ

この度、当社の親会社であります昭和ホールディングス株式会社（以後「昭和」）は同社グループの事業展開の支援を行うため、中華人民共和国山東省青島市に駐在員事務所を開設いたしました。また、タイ王国におきましても同じく駐在員事務所を設立する予定とされております。当社はこれらの事務所からの支援を活用し、現在行っております当社グループ各事業のアジア全域展開ならびに、国内事業の競争力強化に一層取り組んでまいりますのでお知らせいたします。

### 記

この度の事務所を通じて当社は下記取り組みの推進を期待しております。

- ①当社事業の調達強化
- ②当社事業の現地展開
- ③M&Aに向けての情報収集ならびに交渉等の活動

#### ①当社事業の調達強化

当社は、従来より中国において各種キャラクターグッズなどの委託生産を行っております。また当社が保有もしくは取り扱うコンテンツの関連商品が中国にて製造されていることも多く、当社は、これらの調達や委託生産に関して必要な交渉等の昭和への委託することや、支援を受けることが増加することを期待しております。これにより現地に密着した交渉や生産管理、新規委託先の開拓が可能となり、コスト面や品質面などに効果があるものと考えております。

## ②当社事業の現地展開

中国は 12 億人の人口を持つ世界最大の市場であり、現在においても消費者の所得が急速に増加している国となっております。また中国を始めアジア各国は日本のコンテンツに対する旺盛な需要を持ち、数多くのファンを抱えております。当社は当社が保有もしくは取り扱うコンテンツを現地化し、展開する事業化を検討しており、今後昭和との協力を通じて現地展開の加速を期待しております。



タイのデパートにてカードゲームに熱中する愛好者達

## ③M&Aに向けての情報収集ならびに交渉等の活動

当社は 2008 年にタイ証券取引所に上場しておりますオートバイファイナンス事業を行う GL 社を持分法適用会社として以来、各種の M&A を行うことで業績を伸長させて参りました。今後当社は中国においても、優良な M&A 案件が存在しうると考えております。昭和と密接な連携を取りつつ社業を発展させるために有益な案件についての情報収集を進め、取り組んでまいります。

## 3、今後の見通し

昭和の中国駐在員事務所には首席代表として当社代表取締役会長の此下竜矢が就任することとなり、当社としても当社の調達力強化、コンテンツ事業の現地化を嚆矢に積極的に事業化に取り組んでまいります。

当社は既に平成 23 年 6 月 27 日に当社の中期経営計画であります「アクセラプラン 2012」をグループ共同で発表しております。この度の中国ならびにタイへの駐在員事務所の設置はアジア展開を一つの軸としております同「アクセラプラン 2012」の具体的な実行を大いに助けるものとなると考えております。

## 4、駐在員事務所の概要

|      |  |
|------|--|
| 事務所名 | 日本昭和持株株式会社                                       |
| 住所   | 中華人民共和国山東省青島市市南区福州南路九号新世界大慶第 1 8 層 1817 号房同      |
| 首席代表 | 此下竜矢（昭和ホールディングス株式会社 代表執行役最高経営責任者<br>兼 当社代表取締役会長） |

以上